（別添）

フィジカルAIによる地域産業クラスター計画策定に向けた調査及び支援

プロポーザル審査基準表

審査項目		審査内容	配点
大項目	小項目		
１業務の実施体制	運営体制	・運営スタッフの配置や業務管理の体制が適切であること	10
	個人情報の取扱い	・個人情報の保護・管理が適切であること	5
	事業計画（スケジュール）	・事業計画が明確であり、確実な実施が可能であること	10
２業務内容	①申請に際しての仮説設定	・計画書の策定に際し、十分なノウハウがあること ・調査手法が具体的であり、その遂行が確実かつ効果的であること ・調査結果に対して、根拠となる情報も合わせて提示するものであること ・調査結果に対して、次年度以降の更なる調査の必要性も提案するものであること	40
	②申請支援	・質問や相談等に対して、臨機応変に回答すること ・計画書の策定に際し、臨機応変に対応及び助言すること ・所管省庁による指摘事項に対して、臨機応変に対応及び助言すること	15
	③会議体	・定例会を週次にて開催し、進捗を支援すること ・最終報告会にて、次年度以降の活動を提案すること	10
３経済性	費用対効果	・業務内容に対して必要な経費が適切に見積もられ、事業内容や効果等から見て適切な範囲内であるとともに、県予算の範囲内であること	10
合　計			100